



点眼前の手洗いは重要です



手には、目に見えない「ばい菌」がたくさん付いています。手術後の感染は、その手からばい菌が目に移動して、傷口から目の中に入ることによって起こります。

その為に、手術後は点眼の前に手洗いをすることが、感染予防にとっても重要になります。

では、手にはどの位のばい菌がいるのでしょうか？

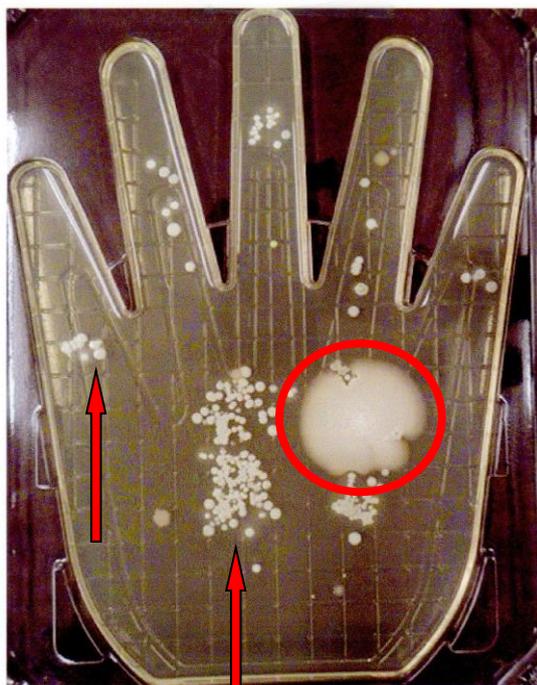
目には見えないばい菌を、「寒天培地」を使って培養してみました。

下の写真はその結果です。写真に見える白い部分はばい菌の塊で「コロニー」と呼びます。

「コロニー」が多いと感染力も強くなります。

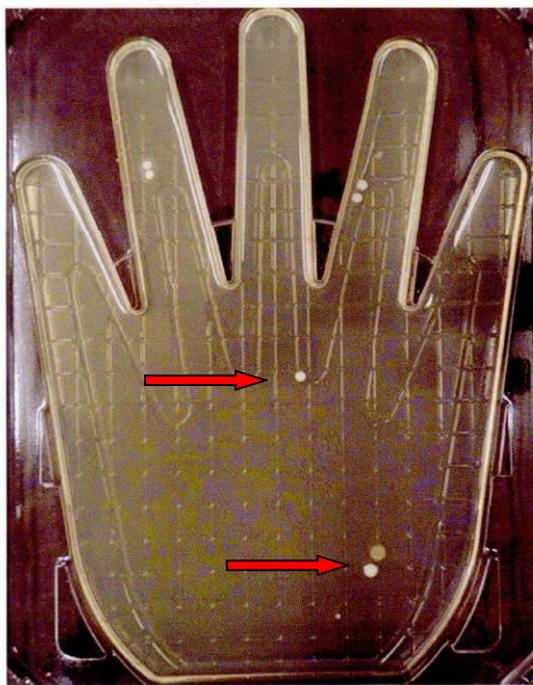


水道水で洗った結果



コロニー

アルコール製剤を使った結果



手洗いは、手術前後の感染予防に重要です。水道水で洗うだけではまだ足りません。

原眼科病院の手術室では、手術中に一切ばい菌が目にはいらないように、医師、看護師ともに専用の消毒薬で手指を洗ったのちにアルコール消毒を行い、さらに手術用の手袋をして手術を行っています。



今月の担当：奥山 和江